

保育原理

科目ナンバリング EDU-126
選択 2単位

吉田 久実

1. 授業の概要(ねらい)

保育の意義について理解し、保育所保育指針、幼稚園教育要領および幼保連携型認定こども園教育・保育要領に書かれている内容について学びます。また、保育の内容と方法、歴史の変遷や思想について学んだ上で、保育の現状と課題についての考察をし、保育・幼児教育に必要な理論的な基盤を学ぶことを目的としています。

2. 授業の到達目標

1. 保育の意義について理解する。
2. 保育所保育の基本について理解する。
3. 保育内容と方法の基本について理解する。
4. 保育の思想と歴史の変遷について理解する。
5. 保育の現状と課題について考察する。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加度30% 授業内レポート・課題レポート等70%

4. 教科書・参考文献

教科書

文部科学省 『幼稚園教育要領解説』 フレーベル館
厚生労働省編 『保育所保育指針解説』 フレーベル館
参考文献についてはその都度授業内で紹介する。

5. 準備学修の内容

教科書、授業内で配布したプリント等をよく見直して復習し、自主学修やレポート作成にあたっては紹介した参考書にも目を通しておくこと。

6. その他履修上の注意事項

「子ども」や「保育」と、それらをとりまく大人たちや地域社会を理解するための研究や課題に、意欲・関心を持って取り組んでほしい。

7. 授業内容

- 【第1回】 保育とは何か
- 【第2回】 保育所保育のねらいと内容
- 【第3回】 保育所保育指針と幼稚園教育要領にみる保育の原理
- 【第4回】 認定こども園について学ぶ
- 【第5回】 保育内容と方法の基本
- 【第6回】 発達過程に応じた保育
- 【第7回】 環境を通して行う保育
- 【第8回】 生活と遊びを通して総合的に行う保育
- 【第9回】 配慮を必要とする子どもの保育
- 【第10回】 保育計画と評価
- 【第11回】 保育者に求められる専門性
- 【第12回】 保護者支援について学ぶ
- 【第13回】 西洋の保育:思想と歴史
- 【第14回】 日本の保育:思想と歴史
- 【第15回】 保育の現状と課題について